歴史とロマンの里

広報

たらぎ

平成27年度施政方針

このように決まりました
平成27年度当初予算

2015
4
№555

Attractive rediscovery of Taragi

～多良木の魅力再発見～ vol.9

妙見野自然の森展望公園「妙見野絆の丘」

結（ゆい）の鐘

多良木駅から車で約１５分。人吉球磨一帯を見渡せる標高約５００mのこの展望公園内に平成23年に設置しました。

この鐘には同公園周辺に自生するウワミズザクラをモチーフに「永遠に幸せでありますように」と刻んであり、この鐘を鳴らす人や思いを寄せる人の心と心を結びつけ、幸せになってもらいたいとの願いが込められています。

カップルや、友人、家族など大切な人との幸せを願って春の妙見野に出かけてみてはいかがですか。

鐘には「永遠に幸せでありますように」と刻まれています

モチーフとなったウワミズザクラ

【お問い合わせ：企画観光課　42−1257】

今月の表紙

昨年よりも開花が遅く、いつ咲くか心配していましたが数日暖かい日が続き芽がほころび始めると、満開まではあっという間でした。

撮影は、役場職員駐車場の桜並木のうちの１本です。

4月号目次

3　役場の新しい体制です

4−5　平成27年度　施政方針

6−7　平成27年度　町の予算

8−9　Taragi Town Topics
多良木町消防団表彰旗受章／百太郎駅伝大会／農林商工業後継者へ認定書　ほか

10　集落支援員活動報告　Vol12

11　子どもの予防接種方法が変わります～集団接種から個別接種へ～
成人用肺炎球菌予防接種のおしらせ

12　春は行楽のシーズン！
食中毒に注意しましょう

13　保健センターだより
お酒との上手なつきあい方

14　国民年金インフォメーション
国民年金保険料学生納付特例制度の案内・申請方法について

15　教育委員会だより
多良木町就学援助費について／「晶子と寛と尚」企画展のおしらせ／Devin'sコーナー

16　５月のくらしカレンダー／５月の在宅医・当番薬局／まちから出たゴミの量／町長交際費

17−19　Information
おしらせ／各課直通電話番号／交通事故発生状況／人のうごき　ほか

20　社協だより
平成27年度社協の主な事業と行事計画／「地域で取り組む認知症予防」講演会開催／第44回高齢者グラウンド・ゴルフ大会開催／寄付へのお礼／善意の灯

新規採用職員

多良木町では平成27年４月１日付けで７人の職員を採用しました。

健康・保険課　健康増進係
保健師　永井　香子

保健師として、皆さまの健康のために少しでもお役に立てるように頑張っていきたいと思います。
保健センターにいますので、お気軽にお声かけください。
どうぞよろしくお願いいたします。

健康・保険課　健康増進係
社会福祉士　堂本　英文

健康・保険課に配属されました堂本英文です。多良木町の地域福祉に貢献できるよう努めていきたいのと同時に、町の行事活動にも積極的に参加し、一日でも早く多良木町職員として認めていただけるよう精進していきたいと思います。

町民福祉課　福祉係
主事　柳本　志織

このたび町民福祉課に配属になりました。柳本志織です。
町民の皆さまに信頼いただける職員となれるよう日々の業務に一生懸命取り組みたいと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。

環境整備課　建設係
技師　畠山　治

出身が町外ですので、町民の皆さまの顔を覚えること、私の顔を覚えていただくことが最初の仕事だと思っています。
皆さまに教えていただくことが多いと思いますがよろしくお願いいたします。

教育振興課　学校教育係
主事　上村　聡一朗

このたび、教育振興課に配属されました。まだまだ分からないことが多く、至らない点もあるかと思いますが子どもたちのために健全な教育環境を整えるため頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願いします。

税務課　固定資産税係
主事　和田　省吾

多良木町役場に採用されるにあたり、自分は十数年育ててもらったこの多良木町へ恩返しをするような気持ちで公務に従事していきたいと思います。そしてこの気持ちを忘れることなくこれから日々精進していきたいと思います。

子ども対策課　子育て支援係
主事　下田　春香

本年度よりお世話になります。子ども対策課に配属となりました。
まだまだ社会人として足りないところは多くありますが多良木町役場職員として頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。

３月31日付けで次の６人が退職されました。皆さまには大変長い間お世話になりました。　（敬称略・順不同）

- 松崎　信幸
- 宮本　雅伸
- 西　宗一
- 松田　好史
- 豊永和香子
- 松元　美里

平成27年度多良木町職員名簿

平成27年4月1日現在

部局	課名等	課長	係名	主幹・係長	課員		
町長部局	総務課	松本　和則	総務	◎ 東　健一郎	☆ 小田　智子	☆ 那須研太郎	
				片山　勝己	☆ 渕田　美春	☆ 久保田　大	
			上球磨に高校を残そう対策室	兼 東　健一郎	兼 小田　智子		
			電算情報	兼 東　健一郎	吉鶴光太郎	尾方　翔	
			管財・防災	椎葉　純	安藤　弘樹		
			後期高齢者広域派遣		☆ 山本　美和		
	企画観光課	岡本　雅博	企画改革	竹下　政孝	新堀　理絵	藤田　周平	
			商工観光	椎葉　直宏	五家　辰剛		
	会計室	前田　和博	会　計	長田　憲士	☆ 草場　薫	川口加奈子	沖　敏行
	税務課	今井　一久	固定資産税	栃原　誠	西　史子	※ 和田　省吾	
			住民税	◎ 小田　章一	上田　和明	下田　麻里	山下　哲弥
			収　納	林田　浩之			
			地籍調査	浅川　英司	吉永　泰浩	柳川　智寛	
	町民福祉課	平川　博	戸籍住民登録	川越　恭子	☆ 金子めぐみ	☆ 那須　梢恵	三宅恵梨香
			生活環境	吉村　和記	☆ 栃原英里香		
			福　祉	吉地　美紀	福井むつみ	※ 柳本　志織	
	子ども対策課	白濱　ゆりこ	子育て支援	久保　広睦	才津　宜大	※ 下田　春香	
			多良木学園	植原　一喜	池田　淳子	黒木　勇樹	
		田中　民子	社会福祉協議会派遣	山下　仁美	☆ 那須　美紀	吉鶴　緑	
				椎葉　敏子	☆ 那須　理佳	☆ 大石　尚美	
	健康・保険課	仲川　広人	保険年金	林田　裕一	☆ 星原　由美	☆ 矢立　健	針馬　里奈
			高齢者支援	上村由美子	☆ 中村　綾子	松下　琢磨	谷村　志乃
			健康増進	恒松つぐみ	☆ 和泉　理恵	五家菜穂子	※ 永井　香子
					☆ 東　祐	豊永　花愛	※ 堂本　英文
	農林課	小林　昭洋	農業振興	大森　博範	☆ 西　輝樹	矢立　志穂	西　公太朗
					北﨑　正樹	山本光一郎	
			林業振興	水田　寛明	☆ 山下　義博	瀧森　脩平	
	環境整備課	久保　日出信	建　設	◎ 有村　和博	☆ 山村　忍	嶋元　竜也	※ 畠山　治
				渕田　一利	☆ 那須　隆二	黒木　佑宜	
			下水道	新堀　英治	☆ 多田　哲弥	溝辺　政孝	
			上水道	木下　孝二	金子　貴範	尾方　栞	
企業							
議会	議会事務局	大石　浩文	議会事務局	◎ 黒木庄一朗	☆ 執柄　由美		
教育委員会	教育振興課	信國　和子	学校教育	執柄　健一	☆ 佐藤　愛子	秋山　宏文	※ 上村聡一朗
			社会教育	魚住　雅彦	☆ 村山　朋美	☆ 永井　孝宏	☆ 赤川　和幸
			学校給食	松山　文子			
農委	農業委員会	西　百代	事務局	佐々木英人	荒川　秀樹		

◎・・・主幹　☆・・・参事　※・・・新規採用

始めに

私は政策執行の責任者として、町民皆さまの政策ニーズを吸い上げ、それを実現していく課題と、納税者の立場から負担を合理的な範囲内に抑え、本町の経営の安定を図っていくという、二つ課題を常に持ちながら、町長に就任以来、町民の皆さまに公約した「健康で明るく、住みよい誇りの持てる町づくり」を、そして「住んでよかった、多良木町」を目標に取り組んで参りました。

地方創生にむけて

昨年の5月、日本創生会議・人口問題検討分科会が発表した「消滅可能性のある自治体」として896市町村名が公表され、本町もこれに含まれています。

そのときに、

①政治も行政も人口が減少することに気づいていても、そのことを口に出すことを避けてきた。

②人口減少社会の実像を私たちがきちんと認識する必要がある。

③この現実を立脚点として、政治・行政・住民が一体となり議論し、知恵を絞る必要がある。

悲観することはない。と述べられています。

そのためには、選択と集中の考え方を徹底し、人口減少に関して最も有効な対象に投資と施策を集中することが重要となると述べられています。

担当大臣も「国に何かを期待するのではなく、それぞれの地方がどんなことを出来るのかを、自分たちで考えて発信していくのが、これからの地方創生でなければならない」と言っており、平成27年度中に地方版総合戦略を策定することとなっています。

この内容について、本町が直面している少子高齢化・過疎化そして雇用の確保などが考えられ、子どもが主役で、子どもを産み、育てやすい町にするには何が必要か、若い世代が生き生きとする仕事を本町でどうつくるか、都市住民と交流を深めるのには何をすべきか、等々多くのことに町民の参加を求め本町にもっともふさわしい政策を練ることによって生まれるものと思います。

学ぶ機会の均等を

次に県立多良木高校の存続についてですが、昨年の10月、県立高等学校再編整備等後期実施計画球磨地域素案が発表され、町民の皆さまに大変なご心配をお掛けいたしております。

素案のとおり廃校になると本町をはじめ、上球磨地域の疲弊化が進み、過疎が益々進むものと危惧を致しております。

上球磨に高校を残そう協議会を中心にして、県教委の説明会を幾度となく聞きましたが、こちらからの質問に対しては真摯にお答えがなく、粛々と進められてきております。ようやく2月9日と3月6日、県教育長ならびに県教育委員長が協議の場に出席を頂き、協議いたしましたが、前途は厳しいものがあります。

しかし、後期実施計画球磨地域素案、凍結に向けての抗議行動、多良木高校存続のために町民はじめ、関係者の結集と協力をいただきながら、我々の心情を訴えてきました。

また、球磨地域素案について再考を求める署名活動を展開した結果、3カ月の間に全国各地から3754人の署名を頂き、

平成27年度 施政方針

県教委に提出をし、この結集の力を頼りに多良木高校存続を、県教委と県知事に訴えて参りました。そして素案に対する問題点について、対策協議会事務局にて取りまとめ、町民、ＰＴＡ、マスコミなどへの説明を行い、新聞を通じ意見広告を掲載いたしました。

さらに、町議会の賛同を頂き平成27年度多良木高校入学者全員に、入学祝い金支給も決定させて頂きました。廃校予定の発表があっても昨年入学者よりも6人多い、70人の受験応募があり、このことは多良木高校に関わられる一人一人の努力の結果であり、受験応募してくれた生徒さんに敬意と感謝を申し上げます。今後も多良木高校存続のため最大の努力をして参ります。

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、この目的は教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化を図ることが目的となっています。県知事が教育について「子どもたちがどのような環境にあっても、学ぶことを楽しみ、夢に挑戦し、夢をかなえることが出来るような教育を進め」と、言われております。まさしくこれが今後の時代を担う子どもたちの教育に努めて頂きたいとおもいます。

「都道府県は高等学校の教育の普及及び機械均等を図るため、公立の高等学校の配置及び規模の適正化に努めなければならない」と規定されています。この点について県教委と県知事に強く再考を求めていきます。引き続き町議会をはじめ、多良木高校存続を求めるすべての皆さまのご協力をお願い申し上げます。

行財政改革

次に行財政改革について申し上げます。地方自治法第2条第14項に「地方公共団体は、その事務を処理するに当たっては、住民の福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない」と規定されています。また、地方財政法第2条第1項に「地方公共団体は、その財政の健全な運営に努め、いやしくも国の政策に反し、又は国の財政若しくは他の地方公共団体の財政に累を及ぼすような施策を行ってはならない」と地方財政運営の基本が規定され制約があります。

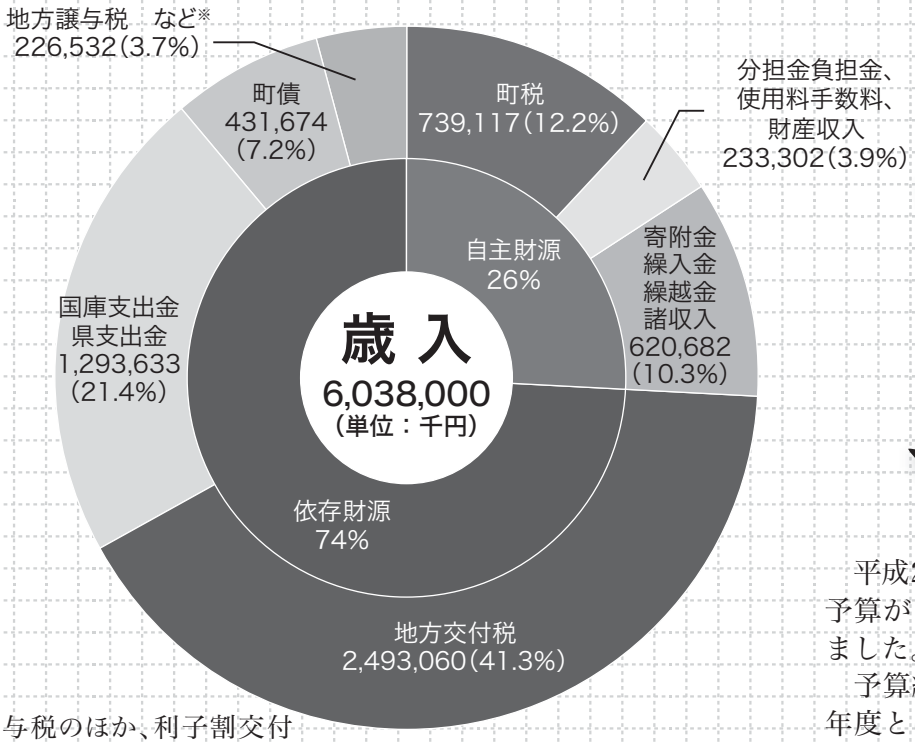
本町のように、人口減少時代における高齢化社会の到来は、担税能力をもつ世代が減少し、逆に福祉サービスなどの受給者世代が増加することであります。

財政力指数は20％台で、殆んど依存財源に頼っています。例年歳入の40％強を頼っている地方交付税については、国・地方公共団体の借金総額が１００８兆円、これを1家庭の負担額にしますと１９４０万円になるそうです。先ずは本町の借金を減額していくのが、我々の義務と考えその努力をして参りました。

その結果、平成26年度末一般会計において、元金償還残高が約63億円の規模になります。この額は、1年間の一般会計の予算額を上回りますが、本町としてはまだインフラ整備について、促進する必要があり、今後の町債発行について町に有利なものを活用し、後年負担が少なくなるように元金償還残高の削減に努力して参ります。

（町長施政方針原文要約）

平成27年度 多良木町の予算

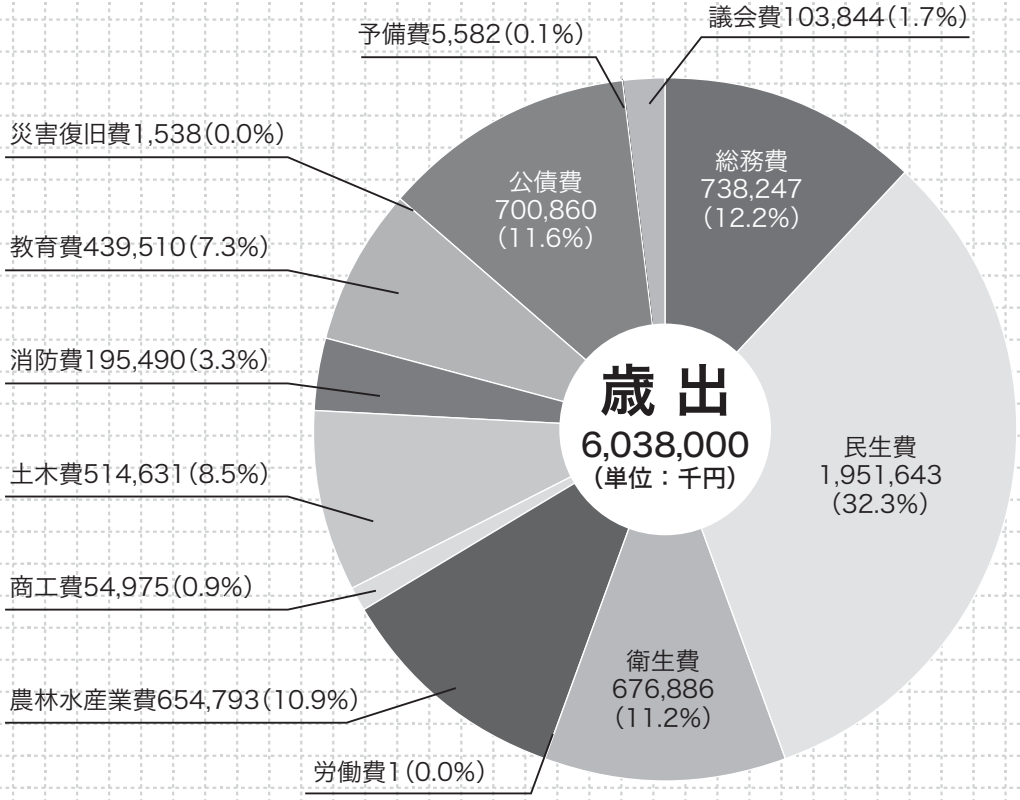


※地方譲与税のほか、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金を含む

平成27年度多良木町一般会計予算が３月定例議会で可決されました。

予算総額は次のとおりで、前年度とほぼ同額の予算となりました。

一般会計　平成27年度当初予算 60億3800万円



防災無線は常に電源を入れておきましょう！

こんなことに使われます ― 主な使い方 ―

議会費
- 議会の運営に
- 町民1人あたり　10,113円

総務費
- 一般的な事務および企画費
- 一般行政費
- 区長会活動費
- 選挙費
- 電算管理費
- まちづくり推進事業費　など
- 町民1人あたり　71,898円

民生費
- 福祉の向上・充実のために
- 社会福祉総務費
- 国民健康保険費
- 障害者福祉費
- 老人福祉費
- 介護保険費
- 児童福祉総務費
- 児童措置費
- 後期高齢者医療費
- 保育所費
- 多良木学園費　など
- 町民1人あたり 190,070円

衛生費
- 健康づくりなどに
- 公立多良木病院組合負担金
- 住民健康診断委託料
- 環境衛生費
- 合併処理浄化槽設置補助
- 塵芥処理費　など
- 町民1人あたり　65,922円

農林水産業費
- 農林業の振興などに
- 農業委員会費
- 農業振興費
- 中山間地域等直接支払制度事業
- 堆肥センター管理費
- 畜産業費
- 農地費
- ほ場整備事業
- 多面的機能支払事業
- 造林費
- 林業振興費
- 林道荒水谷線舗装事業
- 地籍調査費　など
- 町民1人あたり　63,770円

商工費
- 商工・観光に
- 商工業振興費
- 企業誘致対策費
- 観光費　など
- 町民1人あたり　5,354円

土木費
- 道路や橋などの整備に
- 道路維持費
- 町道湯原線整備事業
- 社会資本整備総合交付金道路事業
- 住宅管理費
- 住宅建設費
- 下水道事業特別会計繰出金
- 町民1人あたり　50,120円

消防費
- 消防業務に
- 上球磨消防組合負担金
- 非常備消防費
- 消防施設費　など
- 町民1人あたり　19,039円

教育費
- 社会教育や学校教育に
- 小学校費
- 中学校費
- 公民館費
- 各種社会教育施設費
- 学校給食費
- 黒肥地小学校校舎改修事業　など
- 町民1人あたり　42,804円

その他
- 災害復旧費（災害の復旧に）
- 町民1人あたり　150円
- 公債費　（借入金の返済）
- 町民1人あたり　68,256円
- 予備費　（急を要する支出に）
- 町民1人あたり543円

町民1人あたりに使われるお金は

約588,040円

歳　入

町税・・・町民の方々から納付していただいた税金
地方交付税・・・国から交付される財源
分担金及び負担金・・・保育園の保護者負担金など
使用料及び手数料・・・各種施設の使用料など
国庫支出金・・・国が交付する補助金など
県支出金・・・県が交付する補助金など
財産収入・・・町有林の間伐木売払収入など
寄附金・・・町民の方々やふるさと納税による寄附金
繰入金・・・基金などからの繰入金
繰越金・・・前年度繰越金
町債・・・国などから借りた借金など

歳　出

議会費・・・議会運営に使われる
総務費・・・管理事務や財産管理、選挙などに使われる
民生費・・・福祉向上を目的としている
衛生費・・・各種健診やごみ処理などに使われる
農林水産業費・・・農林水産業の振興を目的としている
商工費・・・観光や商工業の振興に使われる
土木費・・・道路の整備や補修などに使われる
消防費・・・消防や防災などに使われる
教育費・・・各小中学校の運営や社会教育などに使われる
公債費・・・借入金の元金や利子の償還に使われる
予備費・・・急を要する予算外の支出に使われる

多良木町森林監視員永年勤務表彰

2月 26

2月26日、役場応接室において多良木町森林監視員として長年勤務され、平成26年3月31日付けで退職された久保田光利さん（黒肥地・30年）と一ノ瀬武久さん（槻木・6年）に、多良木町から表彰状が贈られました。

同監視員として町有林の土地や道路などの保護や災害などの被害予防などの業務に尽力いただいたことが認められ今回の表彰となりました。

誠におめでとうございます。

葉たばこ共進会表彰

2月 24

2月24日、熊本市ホテル熊本ニュースカイで平成26年度熊本県葉たばこ共進会表彰式が行われました。

表彰者は次のとおりです。

（敬称略）

【葉たばこ生産優秀耕作者賞】
・総代金優秀者　宮田　繁親
・1kg当り代金優秀者　松尾　欣二郎

【葉たばこ生産優秀団体賞】
・優良総代区
たらぎ　代表　松嶋　憲一
久米西　代表　那須　光明

【葉たばこ生産功労者賞】
中村　一浩

【特別賞】
・多良木町葉たばこ共同乾燥組合
赤池　浩徳

優勝した久米小チーム

あずみ野チーム最終走者

第22回多良木町健康づくり　百太郎駅伝大会

3月 8

3月8日に、多目的総合グラウンド陸上競技場をスタート、ゴールとする同駅伝大会が開催されました。

町内9区間全長12・4kmのコースを33チームが駆け抜け、チーム一丸となって健脚を競いました。

各部門の成績は次のとおり。

【小学生の部】
優勝　久米小A　（47分59秒）
2位　黒肥地小陸上部A　（49分40秒）
3位　多良木小学校　（52分25秒）

【一般の部】
優勝　多良木走ろう会　（41分56秒）
2位　火の用心隊　（42分04秒）
3位　上球磨消防第3中隊　（42分06秒）

【アピール賞】
・走RUNかい・JAPAN
・多良木警察署
・多良木レッドホークス

町内保育園に手作り椅子の贈り物

3月 11

3月11日、寺田忠行さん（久米）から、多良木町産の杉を使った手作りの椅子を町内5つの保育園に寄贈していただきました。

以前は、工業高校で技術指導をしていたという寺田さんは、引退を機に「地域に喜んでもらえることをしたい」との思いで子どもたちへの椅子のプレゼントを思いついたそうです。

寺田さんの自宅を訪れた園児たちは「おじいちゃん、ありがとう」とお礼を言うと、早速、真新しい椅子に笑顔で腰掛けていました。

多良木町消防団が県内唯一の表彰

3月 10

3月10日、日本消防会館（東京都）で開催された第67回日本消防協会定例表彰式で多良木町消防団（森下孝幸団長）が表彰旗を受章しました。

これは「厳正な規律を保持し熟達した技能を有し、かつ、平素から消防の使命を達成することに努めており、その成績抜群で他の模範となる消防団」となっていて、全国で40団体、県内では唯一の受章でした。

昨年は、「消防庁長官表彰表彰旗」も受章しており、日頃の消防団活動に高い評価をいただきました。

左から松下孝典さん、永田砂里さん、吉村純香さん

農林商工業後継者へ認定書

3月 26

平成26年度に申請があった、農林商工業への担い手としての新規就業者や後継者への認定証と祝い金の交付式が3月26日に役場応接室で行われました。

認定を受けたのは農業後継者1人、商業後継者2人の3人。

町長から認定証と目録が手渡され「希望をもって頑張って下さい」と激励の言葉が贈られました。

認定は町への申請後、審査が行われ認定されます。

詳しくは農林課（42－1252）へお問い合わせください。

あまい香りに包まれて「いちごdeランチ」

3月 14

3月14日、交流館石倉において1日限定の「いちごdeランチ」が行われました。

これは、イチゴ農家でジュニア野菜ソムリエでもある坂下奈穂さんがイチゴの消費拡大にむけて企画したものです。

会場では、多良木町産のイチゴを使ったちらし寿しや酢豚、イチゴの食べ比べなどイチゴ尽くしの料理が出されました。

会場は、あまいイチゴの香りに満たされ、限定100食の料理はすべて完売しました。

集落支援員活動報告 No.12

多良木町の皆さまこんにちは。集落支援員の上治です。槻木の皆さんとコミュニケーションをとりながら、地区の維持・活性化に向けて福祉による地域づくりや槻木の魅力発信などできるよう、町と取り組んでいきます。平成27年2月中旬～下旬にかけての活動報告をします。

ひな人形飾りつけ

2月15日、地域の皆さんと槻木小学校やふるさとの森休養施設にひな人形を飾りました。50年前に作られた段飾りや「土ひな」という土で作られた雛人形もありました。それぞれの皆さんの当時の思い出話など聞かせていただきました。

槻木アンテナショップ

2月21日、福岡市博多吉塚商店街に槻木アンテナショップを出してきました。今回は小林市須木と同じ店舗で販売しました。「おたくの野菜は、本当においしいから調味料を多く使わなくてすむわ」と、お誉めの言葉を頂きました。3か月ぶりに売り上げを伸ばすことができました。

空き家の案内

2月23日、「槻木はいいよ」と紹介を受けた人が空家を見に来られました。お話を聞くと、これまでの生活スタイルや考え方が槻木にぴったりの人でした。「水道の水より沢水の方がいい」ともおっしゃっていたのも印象深かったです。

槻木あっ！チラッこちら

～ このコーナーは、槻木のあちこちを紹介致します ～

「梅」

昨年から気になっていて、許可を頂いて草払いをしました。この広報が配られる時には見頃は過ぎているでしょうから、小学校近くの道沿いにあるので、来年見に来てください。

4月下旬からの主なスケジュール

4月11日　徳永康起先生顕彰記念碑除幕式
4月18日：吉塚商店街農産品販売
4月28日：ますますがんばろう会

集落支援員とは？

総務省が平成20年から進めている事業で、多良木町では「町内における人口減少および高齢化が著しい地域において町外の人材を活用し、地域の活性化に必要な施策を推進し、過疎地域などへの定住や産業振興など集落対策に従事する人」を集落支援員としています。

子どもの予防接種方法が変わります　～集団接種から個別接種へ～

多良木町保健センターで行っている集団接種は、平成27年４月１日から、指定医療機関での個別接種になります。ただし、ＢＣＧ接種は６か月児健診の際に、保健センターで行います。

個別接種って？

「個別接種」は、かかりつけなどの病院で、お子さまの体調をよく知っている医師に接種してもらう方法です。保護者がお子さまの状態と、他の予防接種との間隔を考えてスケジュールを立て、医療機関へ電話予約をして接種します。

○平成27年４月１日以降に生まれた人へは、予防接種予診票つづりの冊子を出生届け手続きの際にお渡しします。

○平成27年３月31日より前に生まれた人へは、保健センターから対象者へ通知をします。

平成27年度成人用肺炎球菌予防接種のおしらせ

【平成27年度の接種対象者】

①平成27年度に次の年齢となる人

年齢	対象生年月日
６５歳	昭和２５年４月２日生～昭和２６年４月１日生の人
７０歳	昭和２０年４月２日生～昭和２１年４月１日生の人
７５歳	昭和１５年４月２日生～昭和１６年４月１日生の人
８０歳	昭和１０年４月２日生～昭和１１年４月１日生の人
８５歳	昭和　５年４月２日生～昭和　６年４月１日生の人
９０歳	大正１４年４月２日生～昭和　元年４月１日生の人
９５歳	大正　９年４月２日生～大正１０年４月１日生の人
１００歳	大正　４年４月２日生～大正　５年４月１日生の人

②平成27年４月１日現在60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいを有する人（身体障害者手帳１級所持者）

【申込方法】対象者へ郵送で通知しますのでご確認ください。

【接種回数】１回　**【接種費用】**２７００円　**【接種期限】**平成２８年３月３１日

※期限までに接種できなかった場合、その後の接種は任意接種扱い（自己負担額：8734円程度）となりますので、接種を希望する人は早めの接種をおすすめします。

ご注意ください！

過去に**成人用肺炎球菌ワクチン（ポリサッカライド）**を接種したことがある人は定期接種の**対象外**となります。

【お問い合わせ】
保健センター
電話：４２-１１００

春は行楽のシーズンです！ 食中毒に注意しましょう

遠足や運動会、ハイキングなどイベントが多い季節になりました。
気温が高くなると食中毒が起こりやすくなります。
食品の衛生的な取扱いを心がけましょう。

お弁当を作るときは

・必ず食べる当日に作りましょう。
・作る前、食べる前には手をよく洗いましょう。
・食品は、中心部までしっかり加熱し、十分に冷ましてから清潔な箸で弁当箱に詰めましょう。
・お弁当は涼しいところで保管し、早めに食べましょう。
・食べ残りの食品は、思い切って捨てましょう。

バーベキューなどをするときは

・生肉にはＯ－157、カンピロバクター、サルモネラなどの食中毒菌がついている可能性があります。
・生肉と野菜は別々に盛り付けましょう。
・「焼くときの箸」と「食べるときの箸」は区別しましょう。
・肉は中心部まで十分に加熱して食べましょう。

ハイキングや魚釣りをするときは

・見慣れない野草やフグなどは素人調理はしないようにしましょう。

《食用と間違えやすい有毒植物の例》

・バイケイソウ（オオバギボウシ、ギョウジャニンニクと間違えやすい）
・スイセン（ニラ、ノビルと間違えやすい）
・トリカブト（ニリンソウ、モミジガサと間違えやすい）
・イヌサフラン（ギョウジャニンニク、ギボウシと間違えやすい）

楽しい思い出を台無しにしないためにも、食中毒には十分注意しましょう。

〈食中毒に関する情報〉厚生労働省ホームページから **食中毒** で 検索！

お酒との上手なつきあい方　～適度な量を自分のペースで～

春はお酒を飲む機会の多い季節です。お酒とともに楽しい時間を過ごすには「適度な量」を「自分のペース」で「味わいながら」飲むことが大切です。

【適度な量】 飲むのは **「ほろ酔い」** まで

晩酌する人の１日の飲酒量チェック

純アルコール量（２０ｇ程度）からみた“おさけ”の目安

日本酒１合

＝

焼酎（25度）0.6合
（6：4のお湯割り１杯分）

＝

ビール中ビン１本
（中ビン１本500mｌ）

＝

ウイスキー
（ダブル１杯60mｌ）

※くまもとヘルスプラン参考

【味わいながらゆっくりと】

・大量のアルコールを一時に摂取すると、血中アルコール濃度が急激に上昇し、急性アルコール中毒を引き起こすことがあります。
・食べながら飲むと、食物が胃を荒らしにくくし、アルコールの吸収もゆっくりと進みます。
・寝酒は夜中に目が覚めたり、眠りの質が低下したり、いつの間にかお酒の量が増えてしまうこともあります。寝酒はやめて、強い不眠が続く場合は、医師に相談をしましょう。

【アルコールは依存性があります】

長期にわたる大量飲酒の結果、飲酒のコントロールができなくなり、その影響が精神面にも、身体面にも表れ、仕事ができなくなるなど生活面にも支障が出てくるのが、アルコール依存症です。

病状が進むと、本人ばかりか家族をも不幸に巻き込み、生命を脅かすことにもなりかねません。

【依存症の治療はまず 「断酒」】

一度アルコール依存症になると、多くの場合、一生断酒が必要となります。また、せっかくの断酒中に一滴でも飲むとあっという間に元の状態に逆戻りしてしまうことがよくあります。

本人が断酒しようと頑張っていても「少しくらい、いいよ」「もうそろそろ飲んでもいいんじゃない？」など、周囲の理解のなさが本人や家族を辛くさせることがあります。断酒を続けられるように、周囲の人はサポートしていただきたいと思います。

多良木町保健センターでは断酒会が行われています。毎日の断酒を続けていくために、断酒会に参加してみませんか？ご家族の人も参加できます。

断酒会（あすなろ会）

毎月第２・４木曜日　午後７時３０分から午後８時３０分まで
場所：多良木町保健センター
※お酒をやめたいけどやめられない人、アルコールによって人間関係などに困っている人、本人だけでなく家族の人も結構です。

【お問い合わせ】
保健センター
電話：４２-１１００

国民年金保険料学生納付特例制度のご案内

２０歳以上の人は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。

しかし、学生の人は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる人は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限１年以上である課程）に在学する学生などで本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

《所得のめやす》

１１８万円＋（扶養親族などの数×３８万円）

学生納付特例の承認期間は、４月から翌年３月までとなりますが、承認を受けた次の年度も在学予定である場合、４月始めに再申請の用紙が送られてきますので、引き続き学生納付特例制度をご希望の場合は、必要事項を記入のうえ、ご返送ください。

国民年金保険料学生納付特例申請について

学生納付特例制度により、平成２６年度に保険料納付を猶予されている人で、平成２７年度も引き続き在学予定の人へ、３月下旬に基礎年金番号などが印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書を送付します。

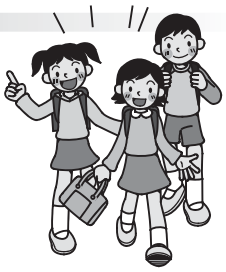
同一の学校に在学されている人は、このハガキに必要事項を記入し返送していただくことで、平成２７年度の申請ができます。（この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です。）

なお、平成２７年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望される場合は納付書を送付いたしますので、お手数ですがお近くの年金事務所にご連絡ください。

【お問い合わせ先】　八代年金事務所　０９６５(３５)６１２３
健康・保険課　保険年金係　４２-１２５５

多良木町教育委員会だより

多良木町就学援助費について



この制度は、経済的な理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施に資することを目的としています。

対象者は、多良木町に住所を有し、多良木町立の小学校、中学校に在籍している児童・生徒の保護者で、本人の申請書及び学校長の意見並びに民生児童委員の意見、同居家族の所得状況を参考にしながら教育委員会が認定の可否を決定します。

なお、前年の所得の状況により認定費目を決定します。

≪認定基準≫

次の項目のいずれかに該当する場合、認定の対象となります。

1　生活保護が廃止又は停止になった
2　町民税が課税されていない
3　町民税の減免を受けている
4　事業税の減免を受けている
5　固定資産税の減免を受けている
6　国民年金の掛金の減免を受けている
7　国民健康保険料の減免又は徴収の猶予を受けている
8　児童扶養手当の支給を受けている
9　世帯更生貸付補助金による貸付を受けている
10　保護者が、職業安定所登録日雇労働者である
11　保護者の職業が不安定で生活が困難である
12　経済的理由により欠席日数が多い

≪援助費目≫

①学用品費
②新入学用品費
③学校給食費
④修学旅行費

≪申請方法≫

申請用紙は、各学校に備え付けてありますので、在籍する学校に申し出てください。

≪問い合わせ先≫

詳しいことがお知りになりたい人は、
教育委員会　教育振興課　学校教育係
42－1266（直通）までお問い合わせください。

「晶子と寛と尚」企画展のお知らせ

古代の風・黒の蔵では、宮元尚氏の資料を中心に企画展を開催します。

宮元尚氏は黒肥地の地に住んだ歌人であり歴史研究者です。与謝野寛（鉄幹）・晶子夫妻や平野万里との交流を通して、多くの和歌を残しています。また、多良木町史編纂の際には竹内理三・石井進（東大教授）と意見を交換しています。本企画展では宮元尚氏の資料を通して、多良木町の大正から昭和初期の景観の変化を展示します。

■ご利用案内

●会　期　　平成27年３月29日～平成27年８月２日
●入館料　　無料
●開館時間　　午前９時～午後５時（入館は午後４時30分まで）
●休館日　　月曜日（祝日・振替休日の場合は火曜日）年末年始（12月28日～１月４日）

Devin'sコーナー

It is getting warmer. This is exciting for me because I like camping very much. I went camping in Shibushi City in Kagoshima recently. It was a little cold, but still very fun. We drove all the way down to Cape Sata. It's the southernmost point of mainland Japan. For some reason, I thought that it would be a beach, but instead it is a really high cliff. I was so surprised! I'm looking forward to camping and traveling some more in the next few months.

最近どんどん暖かくなってきましたね。私はキャンプが好きなので、とっても楽しみです。３月に鹿児島県の志布志市で友達とキャンプをしました。ちょっと寒かったけど、楽しかったです。翌日、本土最南端の佐多岬までドライブしました。ビーチだと思っていましたけど、めちゃくちゃ高い崖でした！これから、どんどんキャンプしたり旅行に行ったりできるので、楽しみです。

毎月1日・20日は、家畜防疫の日

保・・・保健センター

5月 のくらしカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 憲法記念日 町内リサイクル ・久米公民館 ・武道館 図書館休館日	4 みどりの日 図書館休館日	5 こどもの日 図書館休館日	6 振替休日 図書館休館日	7	8	9
10 多良木町合併60周年記念「真打ち競演」公開収録	11	12 保 3ヵ月児健診 えびすの湯休館日 図書館休館日	13 保 2歳児健診	14 保 1歳2ヵ月児育児相談 6ヵ月児健診 あすなろ会	15	16
17 町内リサイクル ・赤坂・里の城 ・黒肥地公民館	18	19 図書館休館日	20	21 保 1歳児歯科検診 3歳児健診	22 保 男性料理教室	23
24/31	25	26 図書館休館日	27	28 保 あすなろ会	29	30

期日	休日在宅医（5月分）	電話	休日当番薬局（5月分）	
3日(日)	宮原医院（多良木町）	42-2082	・山口薬局ピーチ店（42-7712） ・つばめ薬局（25-2500）	清風薬局サンロード免田店 49-9600
	酒瀬川内科（錦町）	38-0050		
	増田クリニック小児科（人吉市）	22-3570		
4日(月)	渡辺医院（多良木町）	42-2541	—	
	ほづみ皮膚科医院（錦町）	26-5300		
	人吉医療センター小児科（人吉市）	22-2191		
5日(火)	横山医院（多良木町）	42-2132	・多良木いちご薬局（42-6888） ・山口薬局（42-2123）	
	小川整形外科医院（錦町）	38-3455		
	公立多良木病院小児科（多良木町）	42-2560		
6日(水)	仁田畑クリニック（多良木町）	42-1123	・ひご薬局多良木店（49-1011）	
	たかはし小児科内科医院（人吉市）	24-2222		
10日(日)	井口医院（多良木町）	42-5570	・たらぎ調剤薬局（43-0221） ・くるみ薬局（49-9630） ・エスエス堂きりん本町薬局（45-6330） ・くま薬局（35-1300）	
	たかの眼科（あさぎり町）	47-2550		
	やまむら医院（あさぎり町）	45-0005		
17日(日)	東病院（あさぎり町）	45-5711	・岡原けんこう堂薬局（45-6023） ・きりん薬局岡原店（45-1280）	
	増田耳鼻咽喉科ｸﾘﾆｯｸ(あさぎり町)	45-8001		
	増田クリニック小児科（人吉市）	22-3570		
24日(日)	犬童耳鼻咽喉科（多良木町）	43-0777	・きりん薬局原田店（42-6900） ・おかざき薬局（49-2905）	
	岩井クリニック（あさぎり町）	49-2181		
	たかはし小児科内科医院（人吉市）	24-2222		
31日(日)	桑原医院（あさぎり町）	45-0205	・エスエス堂薬局吉井店（45-6055） ・エスエス堂きりん本町薬局（45-6330）	
	田中医院（錦町）	38-0061		
	やまむら医院（あさぎり町）	45-0005		

■診療時間は、午前9時から午後5時までです。

■当番医の変更等がありますので、受診時は医療機関へご確認ください。

多良木町から出たゴミの量(3月分)です!!

多良木町の人吉球磨クリーンプラザへのゴミ搬入状況	可燃ゴミ	不燃ゴミ
平成27年3月分	152,010kg	7,410kg
平成26年度累計(H26.4月～H27.3月)(A)	1,635,390kg	100,330kg
前年度の3月までの累計(B)	1,714,280kg	106,890kg
(A)－(B)	△78,890kg	△6,560kg

今後とも、ゴミの分別・リサイクルの推進にご協力をお願いします。

『1・1・100運動』にご協力を！

－ 1日・1家庭・100グラムのゴミ減量 －

町長交際費の支出状況 (H27.3.1～3.31)

No.	件　名	金　額	支払先
1	多良木支部葉たばこ耕作者大会時町長賞記念品代	10,000円	多良木町商工会

人吉球磨地域精神保健福祉啓発講演会

【内容】①基調講演「精神科ってどんなとこ？」
講師　吉田病院　医師　興野　康也　氏
②パネルディスカッション
【日時】平成２７年４月２８日（火）
午後７時から午後９時まで
【会場】せきれい館（あさぎり町深田西955-1）
【対象】人吉球磨地域住民
【定員】１００人程度
【参加費】無料※予約や申し込みは必要ありません

【お問い合わせ】
地域生活支援センター翠
電話22-2570

要約筆記者養成講座の案内

【日時】平成２７年５月１４日から１０月２９日まで
毎週木曜日　午前１０時から午後３時まで
【場所】熊本県身体障がい者福祉センター
【対象】高校卒業以上の学力を有する人
【定員】①手書き２０人（先着順）
②パソコン２０人（先着順）
【費用】３，０００円程度（テキスト代）
【申し込み締切】平成２７年４月３０日

要約筆記者は、聴覚障がい者、とりわけ中途失聴者、難聴者の人の社会参加を支援するため、話し言葉を文字に変えることでコミュニケーションの支援を行います。

【お問い合わせ】
熊本県聴覚障害者情報提供センター
電話：096（383）5595

ご利用ください！多良木町消費生活相談室

平成２６年４月より、人吉球磨における消費生活に係る被害の防止および相談業務の効率化を図ることを目的に、人吉球磨１０市町村で消費生活相談業務に関する協定を締結しました。

今後も継続して、町民の皆さまが日々安心して暮らしていける地域社会の実現に向け、消費者問題に関する啓発活動を推進するとともに身近な相談窓口として『多良木町消費者相談室』を維持し、相談体制の充実を図っていきます。

【こんなことで困っていませんか？】
・契約、取引に関するトラブル
・商品を使用しての事故
・多重債務（借金）
・商品やサービスに関する相談、苦情　など

【お問い合わせ】
多良木町消費生活相談室
電話：42-1268（直通）

九州電力からのお願い

鯉のぼりの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚釣りは絶対に行わないようお願いします。

万一、鯉のぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力までご連絡をお願いします。

【お問い合わせ】
九州電力　人吉営業所
電話：0120-986-608（直通）

キ－ －リ－ －ト－ －リ－

多良木の旬の食材『いたらぎます』 作ってみませんか!?

春野菜のミモザサラダ

材料（4人分）
菜の花 …… 1／2束
キャベツ …… 200ｇ
アスパラガス …… ４本
貝割れ大根 …… 1／3パック
ゆで卵 …… １個
アンチョビ …… ２本
オリーブオイル … 40cc
にんにく …… 1／2片
カレー粉 …… １ｇ
酢 …… 30cc

《下処理》
菜の花 …… 枝葉を落とし、根元の硬い部分を切り３㎝位に切る。
キャベツ …… 食べやすい大きさに切る。
アスパラガス ‥ 硬い根元の皮をピーラーでむいて、４㎝位に切る。
貝割れ大根 …… 根元を切り落とし、洗う。
ゆで卵 …… 黄身と白身を別々にみじん切りにする。
アンチョビ …… 包丁で叩いておく。
にんにく …… すりおろす。

《作り方》
①菜の花～アスパラガスをそれぞれ茹でておく。
②フライパンににんにく、ｵﾘｰﾌﾞｵｲﾙを入れ弱火で熱し、にんにくに火が通ったら、火を止めてｱﾝﾁｮﾋﾞ、酢を加え、冷めてからカレー粉を加える。
③茹でた野菜を盛り付け、その上に卵の白身、黄身を彩りよく振り、ﾄﾞﾚｯｼﾝｸﾞをかけいただく。

＊春野菜の効能は、病気や老化の原因にもなる「活性酸素」を除去する働きがあります。
アスパラガスには、栄養ドリンクの名前などで聞いたことがあるかと思いますが、「アスパラギン酸」という疲れに効果がある栄養素が含まれています。

切り取り線から切り取って保存してください。

平成27年度慰霊巡拝参加者募集

厚生労働省では、先の大戦における主要戦域や、遺骨収集が困難な海上での戦没者の遺族を対象として、海外慰霊巡拝を実施しています。

【実施地域・日程など】

派遣地域		実施予定時期	募集予定人員
旧ソ連	ザバイカル地方	8月18日(火)～8月30日(日)	15人
	イルクーツク州	8月23日(日)～9月1日(火)	10人
	ハバロフスク地方、ユダヤ自治州	8月30日(日)～9月8日(火)	15人
	沿海地方	9月29日(火)～10月6日(火)	15人
	ウズベキスタン	10月15日(木)～10月23日(金)	10人
中国	中国東北地方	9月3日(木)～9月12日(土)	10人
南方	硫黄島（第１次）	6月30日(火)～7月1日(水)	100人
	東部ニューギニア	9月26日(土)～10月3日(土)	20人
	インドネシア	10月15日(木)～10月23日(金)	15人
	硫黄島（第２次）	11月10日(火)～11月11日(水)	100人
	北ボルネオ	12月3日(木)～12月10日(木)	15人
	パラオ	1月26日(火)～2月3日(水)	15人
	フィリピン	2月17日(水)～2月26日(金)	60人
	硫黄島（第３次）	2月23日(火)～2月24日(水)	100人

【参加対象者】
実施地域における戦没者の配偶者、父母、子、兄弟姉妹、参加遺族の配偶者、戦没者の孫、甥、姪

【申し込み方法】
熊本県社会福祉課援護恩給班まで電話またはメールでお問い合わせください。４月以降に、参加希望地域ごとの詳しい日程表、地図、申込用紙などをお送りしますので必要書類（戸籍謄本写しなど）を添えてご提出ください。

【その他】
上記の参加対象者は、旅費の約３分の１が国から補助されます。
実施時期、期間などは相手国の都合などにより変更することがあります。

【お問い合わせ】
熊本県健康福祉部　社会福祉課
電話：096（333）2198
E-mail：shakaifukushi@pref.kumamoto.lg.jp

障がい者委託訓練受講者募集

障がいのある人（身体、知的、精神、発達、難病、高次脳機能障がい）を対象とした職業訓練を企業などに委託して県内各地で行っており、受講生を募集しています。

仕事に必要な技能習得（パソコン操作や実習など）のための２５コースを計画しており、訓練期間は原則３か月、受講料は無料です（教材代などは必要）。

【お問い合わせ】
求職者はハローワーク
在職者は熊本県立高等技術専門校
電話096（378）0121

電気自動車用急速充電器を設置しました

多良木町では、交通インフラ充実のため電気自動車やプラグインハイブリッド車で利用可能な急速充電器をブルートレインたらぎ駐車場内に設置し、４月１日から供用を開始しました。

【使用方法】
利用はＮＣＳカードなどでのＩＣ決済のみになります。現金での取り扱いは出来ません。利用の際は、ＮＣＳカードなどが必要となります。

【利用料金】
１分あたり約１５円の利用料金がかかります。
１人１回の利用は３０分までです。
（３０分で約６０％の充電が可能です）

【お問い合わせ】
企画観光課
電話：42-1257

「人吉球磨定住自立圏共生ビジョン(案)」に対する多良木町民皆さまのご意見を募集します

現在、人吉市と球磨郡９町村において、人吉球磨定住自立圏形成協定を締結し「集約とネットワーク」の考え方に基づき、中心市である人吉市と近隣自治体が相互に連携と協力を行い、圏域の活性化を図るため「人吉球磨定住自立圏共生ビジョン(案)」の策定を行っています。

そこで、この案を公開し多良木町民の皆さまからの意見を募集します。

【公開する資料】
人吉球磨定住自立圏共生ビジョン(案)

【公開場所】
多良木町役場　２階　企画観光課

【募集期間】
平成２７年３月２６日(木)から４月２４日(金)
※消印有効

【提出方法】
住所、氏名、意見を明記し、公開場所にある投函箱に投函するか、電子メール、郵送、ＦＡＸで提出してください。
※ご意見をいただいた後、人吉球磨定住自立圏共生ビジョン懇談会でさらに協議します。

【お問い合わせ・申し込み】
多良木町役場　企画観光課
〒868-0595　多良木町多良木1648番地
電話：42-1257（直通）　ＦＡＸ：42-2293
電子メール：kikaku@town.taragi.lg.jp

各課直通電話

総　務　課	42-6111（代　表） 42-2293（ＦＡＸ）
企画観光課	42-1257
環境整備課	42-1259
教育振興課	42-1266 42-1267
議会事務局	42-1265
健康・保険課	42-1255
子ども対策課	42-1262
町民福祉課	42-1256
税　務　課	42-1254
会　計　室	42-1253
農　林　課	42-1252
農業委員会	42-1251
保健センター	42-1100

平成27年　交通事故の発生状況

（　）は対前年比　【３月末日現在】

件　数	熊本県内	1,601	(−245)
	多良木署管内	5	(−4)
	多良木町内	1	(−4)
死者数	熊本県内	18	(−2)
	多良木署管内	0	(±0)
	多良木町内	0	(±0)
傷者数	熊本県内	2,006	(−359)
	多良木署管内	7	(−3)
	多良木町内	1	(−4)

人のうごき（4月1日）

人口：１０，２０８人
男　：　４，７９６人
女　：　５，４１２人
出生　１１人　　死亡　１７人
転入　８６人　　転出１４０人
世帯数：３，８２７世帯

町のホットラインを開設しています

電話42-6111（内線210または231）

火災発生抑止強化運動

この運動は、春、秋の全国火災予防週間期間中だけではなく、年間を通して火災予防の啓発とともに、火災の発生を防止し、住民の生命と財産を守ることを目的として取り組みます。

【実施期間】
平成27年４月１日から平成27年12月31日まで

【具体的な取り組み】
1　町の施策
①防災行政無線、町広報紙、回覧、メール配信システムを活用した火災予防広報
②野焼きなどの際に必要な火入れ申請の周知徹底
③各種会議などでの火災予防の周知
2　消防団の施策
①積載車による火災予防広報
②のぼり旗の設置による啓発活動
③各地区総会、行事などでの火災予防の周知

『もういいかい　火を消すまでは　まあだだよ』
（全国統一防火標語）

九州山地の森を知ろう

九州大学宮崎演習林で、森林動物などの生態的特徴や、森と水の係わりに関する知識を深めてもらうことを目的に次のとおり公開講座を実施します。ふるってご参加ください。

【開催日】平成27年５月30日(土)～31日(日)
【会　場】九州大学宮崎演習林
【必要経費】１人につき講習料、宿泊料（１泊)、食事代(３食分)、保険料などとして５，０００円の負担となります。
【申込方法】往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・性別を記入のうえ、申し込みください。
【募集期間】平成２７年４月１３日（月）から５月８日（金）必着
【講座内容】
１日目　演習林事務所集合（午後１時）
開講式・講義・実習（午後１時３０分から午後５時３０分）
２日目　実習（午前９時から午後３時）
質疑・応答・閉講式（午後３時から午後３時３０分）
【その他】２日間講座を受けられた人には、修了証を授与します。募集人員は２０人程度。

【申し込み・お問い合わせ】
〒883-0402　宮崎県東臼杵群椎葉村大字大河内949
九州大学宮崎演習林
電話：0983(38)1116

平成27年度 社協の主な事業および行事計画について

3月の社協理事会および評議員会において承認をいただき、平成27年度の事業計画ならびに当初予算が成立しましたので、介護保険事業を除く主な事業および本年度の行事などについて、お知らせします。

【社協の主な事業】

（新規事業）

◎多良木町立保育所運営（指定管理）

◎生活困窮者自立支援事業（県社協委託事業）

（継続事業）

◎地区社会福祉協議会の設置と活動支援

◎ボランティアセンター事業（ボランティア育成・ボランティアポイント制度）

◎福祉団体活動への支援と連携

◎ふれあいいきいきサロン事業の推進

◎高齢者等見守りネットワーク活動の推進と支援

◎地域福祉権利擁護事業の推進

◎日本赤十字社社資募集活動

◎赤い羽根共同募金活動

◎福祉金庫貸付事業（生活資金・出産費等）

◎生活福祉資金貸付事業（総合支援資金等）

◎心配ごと相談事業

◎福祉用具貸付事業（介護用ベッド・車椅子等）

◎ふれあい陶芸教室の開催

平成27年度 社協の主な行事など

月	行事などの内容
4	・高齢者世帯・一人暮らし及びねたきり高齢者調査
5	・いきいきサロンボランティアリーダー情報交換会
8	・親と子の集い（ひとり親家庭の体験学習および社会見学）
9	・たらぎ社協福祉まつり ・社協・老連共催グラウンドゴルフ大会
10	・在宅高齢者を火災から守る情報交換会
11	・高齢者訪問防火指導の実施 ・ボランティア講演会
12	・歳末助け合い援護活動
2	・社協・老連共催グラウンドゴルフ大会

高齢者グラウンド・ゴルフ大会の開催

第44回

高齢者の健康づくりと老人クラブ会員の親睦を図るため、社協・老連共催の高齢者グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

世代間交流グラウンドにおいて、55チーム（386人）の参加のもと、黒肥地７区の椎葉巌さんの選手宣誓のあと競技に移り、笑い声が飛びかう和やかな雰囲気の中で試合が繰り広げられました。今大会では85歳の選手8人に記念品が贈呈されました。

大会の成績は次のとおりです。（敬称略）

〔成　績〕

優　勝　多良木10区の１Ａチーム

準優勝　黒肥地７区Ｃチーム

３　位　多良木９区の１Ａチーム

「地域で取り組む認知症予防」講演会開催

いきいきサロンリーダーや地区社協役員、民生委員、ボランティアの皆さんを対象に、認知症予防を地域でどう取り組むかをテーマに講演会を開催しました。講師に大分県宇佐市社会福祉協議会の認知症予防ファシリテーター大久保みゆきさんを招き、テレビ番組でも取り上げられた「安心院けんこうクラブ」の活動を紹介いただきました。週に1度の活動は、料理教室や運動が中心で、一番の特長は参加者が自主的に取り組み、活動は参加者が話し合いながら自主運営すること。高齢者が元気なうちから地域で取り組み、継続することが大切とのお話でした。

ご寄付へのお礼

多良木町グラウンドゴルフ協会（猪原正治会長）のホールインワン基金より、カムワークたんぽぽへ１万円、若葉園と社会福祉協議会へそれぞれ２万円のご寄付をいただきました。会員の皆さまのご協力に感謝します。ありがとうございました。

善意の灯

次の方々から社会福祉のためにとご寄付をいただきました。皆さまの温かい善意に感謝申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。（敬称略：受付順）

桑原政弘（故　千鶴）佐世保市
山崎是芳（故　ツル子）多10区の1
川邉敬二（故　冨代）久4区
東　良臣（故　元幸）多1区の1
恒松弘志（故　勘一）久8区
西山真二（故　定馬）多10区の1
藤本兼光（故　文子）黒東4区
髙野和多利（故　美都恵）黒7区
椎葉八千代（故　保夫）黒8区
菅間久美子（故　林田ふみる）多8区の1

編集・発行／〒868-0595 熊本県球磨郡多良木町1648 多良木町役場企画観光課 TEL0966(42)1257
発行日／平成27年4月9日

R100 再生紙を利用しています。